

回転体の軸振動に関するリアルタイムデータ収録・解析用ポータブルシステム

大型モータ・タービン・コンプレッサ用回転振動データ解析装置

大型モータのテストベンチ用として使用する場合の機器構成例

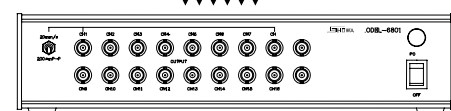
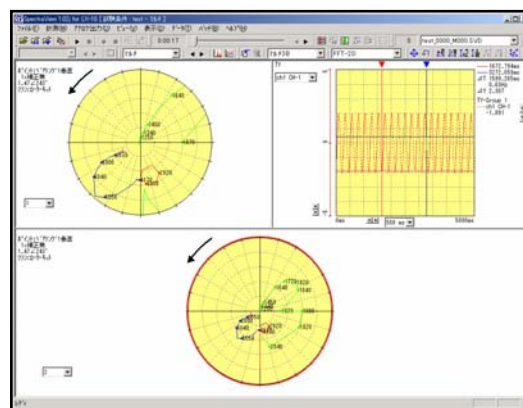
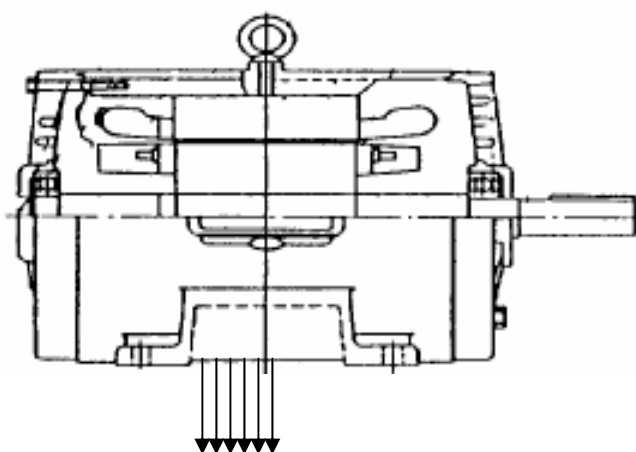
当構成例は大型モータの軸振動データを収集・解析する場合に必要な機器について説明します。但し、センサ類については、現在お客様がお持ちになっている物を使用する場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

(1) 大型モータテストベンチ用の解析装置機器構成例(8チャンネル入力構成)

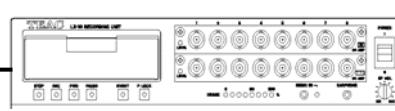
<データ計測条件>

1. 回転数データ入力 1点 計測回転数範囲 180~18,000rpm(3~300Hz)
2. 振動データ入力 8点 計測振動範囲 F. S. 速度: 20mm/Speak 又は変位: 400μmP-P

ベクトル線図(ポーラル)と波形表示例



昭和測器 6801 センサアンプ(オプション)



TEAC データロガー LX-120



(2) 計測機器一覧・標準価格例(概算金額・運送料別途)

回転振動解析装置・計測機器関連	標準価格
1. LX-120データロガー 8チャンネル電圧入力モデル メモリ64MB、LANインターフェース	¥1,100,000-
2. 回転振動データ収集・解析ソフトウェア「Rotary View」 現地立会作業(別途必要)	¥1,000,000-
<概算合計金額>	¥2,100,000-
(オプション品) センサアンプ 8チャンネル(速度又は変位センサ用) 昭和測器 MODEL-6801(センサ構成は特注対応です)	¥1,200,000-

* 別途パソコンが必要です。センサアンプの価格は概算価格ですので、詳細は当社にお問い合わせください。

(3) センサ接続条件について

① 昭和測器 MODEL-6801 8チャンネルセンサアンプの入力仕様例

* 使用する回転・振動センサの種類により、アンプの構成・仕様が異なりますので、以下の内容は参考とお考え下さい。尚、詳細仕様は別途カタログ等でご確認ください。

・回転センサ 非接触型変位検出器 昭和測器 SSC7510

センサヘッド S-10A 設定GAP:2.0mm 測定範囲:~4.0mm
変換器(アンプ) SSC7510 出力電圧:-2.0~-7.0V/0~4mm
電源:-24VDC

・振動センサ 動電型速度検出器 昭和測器 MODEL-2014(垂直取付用)
昭和測器 MODEL-2015(水平取付用)

② センサ関連一覧・標準価格例(概算金額・運送料別途)

回転振動解析装置・センサ関連	個数	標準価格
1. 回転センサ 非接触型変位センサ 昭和測器 SSC7510(センサアンプ) S10A (センサヘッド) ケーブル (3m) マグネットスタンド	1式	¥185,000
2. 振動センサ 動電型速度センサ 昭和測器 2014/2015	8個 @90,000	¥720,000
4. センサケーブル(センサーアンプ間) 昭和測器 CA2411-5m(長さ:5m)	8本 @10,000	¥80,000
概算合計金額		¥985,000

③ LX-120データロガー／アンプ用オプション品について

- ・LX-120のフロントハンドル (TZ-LXFH) ¥50,000-
- ・ロガー／アンプ用一体型キャリングケース ¥70,000-
- ・ロガー用キャリングケース (CS-LX16) ¥89,000-
- ・試験成績書、運送料(別途見積)

(4) 参考資料

① 機器仕様

・センサアンプ MODEL-6801

外形寸法 320W×70H×230D (mm) 電源 AC100V±10%, 50/60Hz、最大消費電力 約30W、約3.2kg

・データロガー LX-120

外形寸法 300W×65H×200D (mm) 電源 AC100V±10%, 50/60Hz、最大消費電力 約40W、約3.8kg



株式会社 ハビリス

お問い合わせメールアドレス sales@habilis.co.jp

〒108-0014 東京都港区芝 4-7-1 西山ビル

TEL. 03-3769-6291(代) FAX. 03-3769-6285

ホームページアドレス <http://www.habilis.co.jp/>